

《薬局サーベイランスコメント》

『インフルエンザの患者数は例年の同時期の 100 分の 1 以下、12 月中に流行が開始する可能性はほぼない』

薬局サーベイランス (<http://prescription.orca.med.or.jp/syndromic/kanjyasuikei/>) からの 2020 年第 50 週 (12 月 7 日～12 月 13 日) の、日本国内におけるインフルエンザの 1 週間当たりの推定患者数は約 1,430 と前週の値 (約 1,470) からほぼ不変でした。例年であれば、インフルエンザの患者数が急増してきている時期ですが、依然として患者数が増加して流行となる兆しは認められておらず、推定患者数は過去 10 年間の同時期の平均値の 100 分の 1 以下となっています。12 月中にインフルエンザの流行が開始する可能性はほぼないと考えられます (図 1a、図 1b)。

今シーズンはインフルエンザが流行するのか、流行するとしたら患者数の急増がいつから開始するのかは不明ですが、インフルエンザの流行に適した冬期に入っています。インフルエンザの患者発生動向については注意が必要です。

2020 年 12 月 15 日
済生会中津病院感染管理室
安井 良則